

「金属粒子」

関根 順子 有限会社ナブラ 代表取締役

開発したスズ（Sn）-銅（Cu）金属間化合物（IMC）を活用した接合材は、顧客での実装評価と信頼性試験で良好な成績を収めている。今後、製品ごとの特性評価を実施し、高温耐性が求められるパワー半導体向けなど、IMC接合材の事業拡大につなげる。

「除排雪判断支援システムおよびプログラム、道路管理方法」

葛西 章史（個人）

情報通信技術（ICT）と青森市営バスが公開する遅れ時間などのオープンデータを活用し、データに基づいた効率的・効果的な除排雪判断支援システム開発のためのプログラムを試作する。同システムは青森以外での活用も期待できる。

「エナメル線の製造方法」

田中 友則 礎電線株式会社 代表取締役社長

複数のカーボンナノチューブ（CNT）の集合体である導体から20-1000μm程度の長尺のCNTエナメル線の製造を実現した。軽い、高温下でも電気抵抗が増加しない特徴を生かし産業・航空宇宙分野への応用が期待される。モーター、非接触コイルなどへの試料提供を始めている。

過去の交付先（10年分を掲載）

| | | | |
|------|--------|--|---|
| 第43回 | 令和5年度 | 「尿中バイオマーカーに依る認知症リスク評価 並びに抗認知症薬の開発」 「対称流線翼渦巻式風車」 | 五十嵐 一衛 (株)アミンファーマ研究所 代表取締役社長 松園 明久 (個人) |
| 第42回 | 令和4年度 | 「昇降式点検システム」 「揺変剤」 「装具の継手装置」 | 太田 光昭 (株)昭電 代表取締役社長 吉満 英二 (株)DESIGN京都 代表取締役 大谷 道明 (株)総合リハビリテーション研究所 |
| 第41回 | 令和3年度 | 「抗体-薬物コンジュゲート」 「疾患サンプル分析装置、分析システム及び分析方法」 「光による特性測定システム」 | 周郷 司 (株)GenAhead Bio 代表取締役社長 三田 真史 KAGAMI(株) 代表取締役 松本 和二 (株)分光応用技術研究所 代表取締役 |
| 第40回 | 令和2年度 | 「生体音データの送信装置及び伝送システム」 「溶解物除去装置及びこれに用いられるろ過助剤 並びに溶解物除去方法」 「自助具：光造形3Dプリンターで作成した 『Almighty Support Grip』」 | 小川 晋平 AMI(株) 代表取締役 物部 長順 (株)モノヘンエンジニアリング 代表取締役 桑田 千代 (個人) |
| 第39回 | 令和元年度 | 「介護用洗浄装置」 「鉄筋の圧接工法」 | 高倉 信 (株)熊本アイディーエム 代表取締役会長 林 成行 (個人) |
| 第38回 | 平成30年度 | 「3-HPMAを指標とした脳卒中及び/ 又は脳梗塞の判定方法」 「物品移動装置」 「EV用高速速断ヒューズ」 | 五十嵐 一衛 (株)アミンファーマ研究所 代表取締役社長 吉澤 茂 (株)スカイ・テクノ 代表取締役 梅田 忠司 (個人) |
| 第37回 | 平成29年度 | 「圧着金具、及びそれを用いた光コネクタの製造方法」 「水中からトリチウムを選択的に抽出・回収する室温駆動型 の機能性触媒膜」 | 杉原 寛 (株)ワイヤードジャパン 代表取締役 古屋仲 秀樹 (株)フォワードサイエンスラボラトリ 代表取締役 |
| 第36回 | 平成28年度 | 「織布の製造方法」 「微細孔検査装置及び微細孔検査方法」 | 赤石 重男 イツハラ産業(株) 代表取締役 山崎 泰三 (株)ミスズ工業 代表取締役 |
| 第35回 | 平成27年度 | 「藻類抑制剤とその収納ケース・敷設器具」 「溶接型鋼の歪矯正装置」 | 八木 敏郎 (協組)AQUES 代表理事 細野 隆浩 (個人) |
| 第34回 | 平成26年度 | 「血中遊離核酸解析による癌超早期診断用バイオチップ」 「自律分散式転がり軸受」 | 長谷川 幸子 (有)マイテック 代表取締役 河島 壯介 (株)空スペース 代表取締役 |